

令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】

令和 6 年 6 月 21 日

評価対象事業		評価者	教育総務課担当課長 保住 俊博	
教育-01	教育委員会運営事業	☒ 自治事務	主管課	教育総務課
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	4-(3) 学校教育	施策の方針	4-(3)-①教育内容・環境の充実

1 事業の目的

対象	教育委員
意図	教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。
効果	教育行政の円滑な運営を図る。

2 令和5年(2023年)度を実施した事業の概要

・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	教育委員会運営事務	委員報酬	—	/			
				5860	/ 5920	5,922	
02	他市町村と情報交換等	神奈川県市町村教育委員会連合会負担金等	—	/			
				52	/ 84	84	
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	5912	/ 6004	6,006	
		事業費の合計(千円)		5,912	/ 6,004	6,006	
		人件費(千円)				15,952	13,248

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.8	2.5	1.5	2.1	1.7	
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	教育委員会運営事務	教育委員会の組織や会議等については法令で規定があるため、指標設定に馴染まないと考えられる。	教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行い、教育行政の円滑な運営に寄与することから妥当性ある。	課題なし
02	他市町村と情報交換等	定例的な総会や会議のため指標設定ができない。	教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行い、教育行政の円滑な運営に寄与することから妥当性がある。	課題なし

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	4 市民ニーズを計ることはなじまない
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	☐ 拡充	☐ 改善・変更	☒ 現状維持	☐ 縮小	☐ 休止・廃止
教育の公平性、公正性を確保するとともに、透明性のある教育委員会を運営していく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	葉山町
他市実績	122,000円	170,400円	124,000円	144,600円	134,900円	147,500円	70,000円	76,000円

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	他市との比較から、鎌倉市の報酬月額額は適正であると考えられる。
--------------------------	---------------------------------